



## 2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月7日

上場会社名 新東工業株式会社  
コード番号 6339 URL <http://www.sinto.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 永井 淳  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 総務部長 (氏名) 河口 佳徳  
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名  
TEL 052-582-9211

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	83,978	8.0	3,339	208.6	4,815	79.4	3,115	103.6
2023年3月期第3四半期	77,772	10.1	1,082	41.5	2,684	15.9	1,529	25.4

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 10,644百万円 (177.0%) 2023年3月期第3四半期 3,842百万円 (16.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	59.49	
2023年3月期第3四半期	29.14	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	180,753	120,246	62.9	2,170.49
2023年3月期	171,367	111,755	61.7	2,020.43

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 113,728百万円 2023年3月期 105,780百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		14.00		22.00	36.00
2024年3月期		20.00			
2024年3月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	115,000	8.1	4,500	100.7	6,400	62.0	4,200	32.1	80.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	54,580,928 株	2023年3月期	54,580,928 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	2,183,138 株	2023年3月期	2,225,773 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	52,367,755 株	2023年3月期3Q	52,509,423 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(会計方針の変更) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、欧米の金融引き締めによるドイツをはじめとした欧州経済の落ち込みがあるものの、底堅い雇用や堅調な個人消費に下支えされました。しかしながら、中国経済は不動産不況による停滞が顕著であり、長期化が見込まれるウクライナや中東での紛争などリスク要因は多く、先行きは予断を許さない状況が続いております。国内では賃上げや原材料・エネルギー価格、人件費等の上昇分の販売価格への転嫁が進み、景気が緩やかに回復している状況であります。

当社グループの事業環境につきましては、電子部品等の調達難は一部を除いて収束の兆しが見えてきておりますが、工事等の人手不足感によるコスト影響が見受けられます。主要なお客様である自動車業界では、自動車需要が回復してきており、これを受けて国内ではEV化による二次電池市場向け設備需要の高まりや、幅広い業界で生産に貢献する設備が堅調に推移しておりますが、収益に直接影響する消耗品の価格改定による一部お客様の買い控えにより、部品・消耗品は軟調に推移しております。

こうした情勢下、受注高は対前年同四半期比10,464百万円増加の95,774百万円（前年同四半期比12.3%増）、売上高は同6,205百万円増加の83,978百万円（同8.0%増）、受注残高は同12,042百万円増加の63,969百万円（同23.2%増）となりました。収益につきましては、営業利益は増収要因と原価低減要因により同2,257百万円増加の3,339百万円（同208.6%増）、経常利益は同2,131百万円増加の4,815百万円（同79.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は同1,585百万円増加の3,115百万円（同103.6%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、セグメントごとの経営成績については、セグメント間の内部売上高等を含めて表示しております。

#### [表面処理事業]

売上高は、建築や製鋼分野等で機械装置は堅調でありましたが、概して新商品開発に関連する分野であり、既存分野は低調で、部品・消耗品を含めたトータル金額は、同15百万円減少の34,230百万円（同0.0%減）となりました。営業利益は、装置売上高の増収と原材料やエネルギー価格上昇の見積価格への反映により同679百万円増加の2,766百万円（同32.6%増）となりました。

なお、受注高は、発電、航空機、自動車分野で伸長しましたが、昨年の電子分野向けのような大口案件がなく、同1,814百万円減少の36,164百万円（同4.8%減）、受注残高は同585百万円増加の10,340百万円（同6.0%増）となりました。

#### [鑄造事業]

売上高は、海外案件で顧客都合による納期延期や電気制御部品の長納期化による影響があったものの、大型案件の進捗売上が順調に推移し、同2,688百万円増加の29,258百万円（同10.1%増）となりました。営業利益は、大型案件の見積提出時点からの原材料やエネルギーコスト、海上運賃等の上昇による影響により、同443百万円増加の36百万円（前年同四半期は407百万円の損失）となりました。

なお、受注高は、国内の生産設備の受注が堅調に回復し、同12,291百万円増加の37,221百万円（前年同四半期比49.3%増）、受注残高は同11,402百万円増加の36,161百万円（同46.1%増）となりました。

#### [環境事業]

売上高は、主力の集塵装置が堅調に推移したことにより、同1,100百万円増加の8,266百万円（同15.4%増）となりました。営業利益は、原材料やエネルギー価格上昇の見積価格への反映が順調に推移し、同464百万円増加の836百万円（同124.7%増）となりました。

なお、受注高は、鑄造や鉄鋼向けの大型機種や二次電池向け集塵機が伸長しており、同1,163百万円増加の9,230百万円（同14.4%増）、受注残高は同724百万円増加の6,311百万円（同13.0%増）となりました。

#### [搬送事業]

売上高は、工作機械や物流業界の堅調により、同1,915百万円増加の6,572百万円（同41.1%増）となりました。営業利益は、増収により同393百万円増加の820百万円（同92.0%増）となりました。

なお、受注高は通販向け需要の継続や自動車向けで長納期部品を考慮した早期発注の動きがあり、同639百万円増加の6,552百万円（同10.8%増）、受注残高は同860百万円増加の4,188百万円（同25.9%増）となりました。

#### [特機事業]

売上高は、二次電池市場向け高圧ロールプレスの海外大型案件の進捗売上が順調に推移したことで、同470百万円増加の6,227百万円（同8.2%増）となりました。営業損益は、原価改善や販売価格の見直しが進みましたが、85百万円の損失（前年同四半期は471百万円の損失）となりました。

なお、受注高は同1,847百万円減少の6,453百万円（前年同四半期比22.3%減）、受注残高は同1,530百万円減少の6,967百万円（同18.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末に比べ9,386百万円増加し、180,753百万円となりました。

負債合計は、固定負債のその他（繰延税金負債）の増加等により、前連結会計年度末に比べ894百万円増加し、60,506百万円となりました。

純資産合計は、為替換算調整勘定等の増加等により、前連結会計年度末に比べ8,491百万円増加し、120,246百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2023年11月7日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	35,491	35,425
受取手形、売掛金及び契約資産	39,854	37,658
有価証券	10,998	9,363
製品	4,462	4,969
仕掛品	6,461	6,899
原材料及び貯蔵品	6,421	7,448
その他	3,083	5,805
貸倒引当金	△568	△597
流動資産合計	106,203	106,973
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,014	14,912
機械装置及び運搬具（純額）	5,053	5,291
その他（純額）	10,757	11,541
有形固定資産合計	29,825	31,745
無形固定資産		
のれん	60	37
その他	1,420	1,457
無形固定資産合計	1,480	1,495
投資その他の資産		
投資有価証券	27,581	33,383
その他	6,315	7,164
貸倒引当金	△40	△8
投資その他の資産合計	33,856	40,539
固定資産合計	65,163	73,780
資産合計	171,367	180,753

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,679	14,501
短期借入金	2,125	1,939
未払法人税等	1,965	360
賞与引当金	1,827	1,154
役員賞与引当金	115	156
製品保証引当金	228	244
受注損失引当金	431	560
その他	18,336	19,522
流動負債合計	39,710	38,437
固定負債		
長期借入金	12,831	12,842
役員退職慰労引当金	514	542
退職給付に係る負債	535	695
資産除去債務	38	38
その他	5,982	7,950
固定負債合計	19,901	22,068
負債合計	59,612	60,506
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,752	5,752
資本剰余金	6,310	6,319
利益剰余金	84,369	85,278
自己株式	△2,082	△2,042
株主資本合計	94,350	95,307
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,893	11,680
為替換算調整勘定	2,616	5,894
退職給付に係る調整累計額	919	846
その他の包括利益累計額合計	11,429	18,421
非支配株主持分	5,975	6,518
純資産合計	111,755	120,246
負債純資産合計	171,367	180,753

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	77,772	83,978
売上原価	56,876	60,110
売上総利益	20,896	23,867
販売費及び一般管理費	19,814	20,527
営業利益	1,082	3,339
営業外収益		
受取利息	130	401
受取配当金	669	566
持分法による投資利益	449	363
為替差益	128	183
その他	432	222
営業外収益合計	1,810	1,736
営業外費用		
支払利息	108	139
その他	100	120
営業外費用合計	208	260
経常利益	2,684	4,815
特別利益		
固定資産売却益	24	130
投資有価証券売却益	29	0
特別利益合計	54	130
特別損失		
固定資産売却損	0	4
固定資産廃却損	4	81
投資有価証券評価損	51	-
特別損失合計	55	85
税金等調整前四半期純利益	2,682	4,860
法人税、住民税及び事業税	718	894
法人税等調整額	345	635
法人税等合計	1,064	1,530
四半期純利益	1,618	3,330
非支配株主に帰属する四半期純利益	88	215
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,529	3,115



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	1,618	3,330
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,759	3,801
為替換算調整勘定	3,776	3,302
退職給付に係る調整額	△126	△73
持分法適用会社に対する持分相当額	334	283
その他の包括利益合計	2,223	7,314
四半期包括利益	3,842	10,644
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,380	10,106
非支配株主に係る四半期包括利益	461	538

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	表面処 理事業	鋳造 事業	環境 事業	搬送 事業	特機 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	34,244	26,098	6,969	4,640	5,700	77,653	119	77,772	-	77,772
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1	471	197	16	56	742	1,249	1,992	△1,992	-
計	34,246	26,569	7,166	4,656	5,757	78,396	1,369	79,765	△1,992	77,772
セグメント利益 又は損失(△)	2,087	△407	372	427	△471	2,007	67	2,075	△992	1,082

- (注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械設計及び福利厚生事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△992百万円には、セグメント間取引消去82百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,075百万円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費及び本社管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	表面処 理事業	鋳造 事業	環境 事業	搬送 事業	特機 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	34,229	28,748	8,134	6,536	6,176	83,826	151	83,978	-	83,978
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	0	510	132	35	50	728	1,185	1,913	△1,913	-
計	34,230	29,258	8,266	6,572	6,227	84,555	1,336	85,891	△1,913	83,978
セグメント利益 又は損失(△)	2,766	36	836	820	△85	4,375	17	4,392	△1,053	3,339

- (注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械設計及び福利厚生事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,053百万円には、セグメント間取引消去67百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,121百万円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費及び本社管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

関連情報

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

地域ごとの情報

売上高

(単位:百万円)

日本	中国	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	南アメリカ	合計
39,769	7,932	8,800	8,259	7,152	5,858	77,772

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基本とし、国又は地域に分類しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

- (1) アジア……………アセアン諸国・台湾・韓国・インド
- (2) 北アメリカ……………アメリカ・メキシコ
- (3) ヨーロッパ……………トルコ・ドイツ
- (4) 南アメリカ……………ブラジル

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

地域ごとの情報

売上高

(単位:百万円)

日本	中国	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	南アメリカ	合計
46,254	6,208	9,558	8,258	7,691	6,006	83,978

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基本とし、国又は地域に分類しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

- (1) アジア……………アセアン諸国・台湾・インド・韓国
- (2) 北アメリカ……………アメリカ・メキシコ
- (3) ヨーロッパ……………ドイツ・トルコ
- (4) 南アメリカ……………ブラジル